

要 望 書

郡山市教育委員会
教育長 小野 義明 様

日頃より中田町の子ども達のためにご尽力くださり、感謝申し上げます。

さて、中田地区の児童・生徒数は著しく減少しており、小学校においては複式学級が常態化しつつあるほか、今後、中学校においても複式学級が発生する見通しとなっております。

授業の内外においても、小規模集団の中での活動や学習にとどまっており、合唱・合奏のパートや部活動などに制限があるなど、自分のやりたい事を選択できる環境にあるとは言いきれない状況にあります。

このような中、中田町の全町内会長やPTA会長、各種団体の役員などが集まり、小・中学校の現状と今後の在り方について議論を重ねるとともに、全保護者に対しアンケートを実施し、地域の子供達にとってどのような形が良いのか検討してまいりましたが、今般、中田地区としての結論を出したところです。

つきましては、下記の通り要望いたしますので、よろしくお取り計らいいただきますようお願い申し上げます。

1 学校統合について

(1) 統合先

宮城小学校、海老根小学校及び御館小学校を緑ヶ丘第一小学校に、宮城中学校及び御館中学校を緑ヶ丘中学校に統合願います。

(2) 統合時期

令和9年4月1日を希望します。

2 登校・下校について

(1) 通学手段

小学校、中学校ともにスクールバスを運行してください。

(2) 運行時間

下校時は複数便を運行するものとし、学齢や部活等にも配慮した時間設定としてください。

(3) 対象距離（乗車対象）

児童・生徒の安全・安心を確保するため、対象距離の弾力的運用をお願いします。

3 その他

中学校において、統合までの間に複式学級が発生する見込みとなった場合、小学校における複式学級補助員に相当する人員の配置について特段の配慮をお願いします。